

史料室の効用

中原 泉

学問は先人の試行錯誤の末に築かれ、過去の蓄積の上に成りたつ。その意味から、歴史のない学問はない。それゆえに、自らの歴史を疎かにする者は、自らの学問を貶めることになる。

私どもは、自らの学問を重んじる証しの一つとして、大学内に史料室を設置している。昭和五十二年に開館したこの史料室は、すでに十年を経た。

その間、数多くの史料を収集してきたが、私どもは決してコレクターや趣味の嵩じたマニアではない。私どもは、これらの史料を斯学の教育と研究の資として活用しているのである。そこに、学問的遺産を残す意義があると考える。

そこで、私どものささやかな史料室を紹介し、その教育と研究における効用について述べたい。

(日本歯科大学新潟歯学部)